

静観台グループ例会

於：サイエンスフィールド 2003. 10. 8

参加者 難波（五城小）倉橋（西大寺南小）松本（国府小）福井（伊島小）

久しぶりの難波先生登場で修学旅行や短距離走のスタートの話などで盛り上がりました。また大木先生からはFAXがあり、賀陽町で10月24日に行われる県小教研理科部会に参加して欲しいとの要請がありました。現在、参加の申し込みが極めて少なく心配されている様子です。静観台グループはこの冬の研修会で松本先生が実践発表して下さる予定になっています。また11月8・9日には倉敷科学センターで『青少年のための科学の祭典岡山大会』も開かれ、静観台グループは昨年に続き「試験管に降る雪」という実験のブースを担当します。忙しいですが、充実した秋になりそうですね。

【塩ビ管の尺八】 難波

学習発表会で琴や尺八を使った曲に挑戦しようということで学校に尺八の先生を招いたところ、1本わずか500円で塩ビ管製の尺八をわけていただいたそうです。尺八はリードがなく、空気を吹き口の角に当ててカルマン渦を発生させるエアリードの楽器であり、ちょっとやそっとでは音がでないものですねえ。難しい！

【テックデッキ】 松本

公園で高校生が夢中になっているスケートボード。ピョンと50cmほど跳び上がるのはなぜでしょう。てこの原理と抜重について説明してくれたのですが、その時に使用したのが写真のようなテックデッキという模型。このおもちゃを指で操ると本物のスケートボードのように動くのだそうです。

【ペーパー星座早見】 福井

紙でできた星座早見。画用紙に印刷して配れば安価だし、市販のものよりもシンプルで子供にとっては分かりやすいのがいいです。

【静岡教育サークル「シリウス」】 福井

シリウスというサークルのホームページ。各学年・各教科・各単元の指導方法や資料を網羅している。ライブラリーとしての量も記事内容の質も申し分ない。また、主義主張を抑えて、子供達にプラスになるものなら何でも取り入れる姿勢は良いと思う。ただし、T O S Sや仮説実験授業のネタだと明らかに分かるものまで出典を明記していないのは、人によっては気になると思います。

【ストロー人形決定版】 倉橋

ひもを引っ張ると体操のような動きをするストロー人形ですが、これまではストローを太さの1/3だけ残して切るのがとても難しかったのですが、倉橋先生の説明書では問題がすべてクリアしています。2年生の学級でマニュアルを渡したただけで作れたというのは驚きです。聞くとなんだというコロンプスの卵ですが、ものづくりの教材開発の好例として全国に発信してもいいと思います。

